

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コロニー児童デイサービスみやぎ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動と個別支援の組み合わせを日々職員全体で考え、その都度、個々にあった支援を提供。 チームで本人の思いに寄り添った支援を心がけています。	学校で日々頑張り「ただいま」と帰ってくるお子さん達へコロニーみやぎでは、職員、お友達との遊びの中から、いろいろな体験をし、自ら考えて行動につなげて行けるよう、個々にあった目標設定、支援方法を提供します。	個々の発達段階にあった支援が提供できる様、小・中・高の学校環境も配慮し、各関係機関との連携をさらに強化していきたいと考えます。
2	那覇市、浦添市にある同事業所と連携をとり、てだこワークの参加や合同レクリエーション、交通安全教室等を開催。事業所以外の児童や職員との交流の場を提供。	事業所の少人数では体験できるような、大人数でのイベントを同事業所で連携・計画し、開催しています。 また、保護者からの意見や地域の情報等も参考にさせて頂いています。	同事業所だけではなく、地域のイベント参加やまた地域の子供たちを招待できるような行事等も開催できればと考えています。
3	ご家族の相談に対して(体調不良や学校休校日等)利用日の追加や時間変更等、柔軟に対応できるよう職員体制を配置しています。	学校の行事や時間変更(早下校や日課の変更等)に対して、学校と連携をとり、できるだけ対応できるよう工夫しています。	送迎や外出時に保護者からの連絡があった場合、どうしても返信やご連絡が遅れてしまう事もある為、職員同士の連携を強化し迅速に対応できるよう職員研修を強化していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流が少ない。	通所している児童の特性もあり、近隣の放課後児童クラブや児童館との交流する連携を取る事が出来ていない。	今年度は浦添の児童館が主催するイベントへ参加。情報収集ができたので、次年度は交流ができるように計画を立てていく。
2	家族等が参加できる研修(ペアレント・トレーニング)や情報共有の機会が行われていない。	保護者のお仕事や学校行事の面談等、学校と重複しないよう保護者会や親子、きょうだいレクを開催している為、研修会ができていない。	今年度の保護者会では少人数の参加ではあったが、高校生の親御さんから寄宿舎の体験や小・中・高の学年毎のお話を低学年の保護者と情報交換ができていたので、今後も親御さんのご意見を参考にさせて頂きながら、取り組みができるよう検討していきたいと思います。
3			